

Rotary International District 2660

Service Above Self - One Profits Most Who Serves Best

<報道資料> 2020 年 6 月 5 日

国際ロータリー第 2660 地区 新型コロナウイルス対策合同プロジェクト 『プロジェクト友愛』始動 医療用テント・防護服・マスク・フェイスシールドを 大阪府ぉょび大阪府内医療機関・福祉団体に寄贈を開始 6月11日(木)11時~ 大阪府庁にて医療用テント 4 基の寄贈式を開催

国際ロータリー第 2660 地区 (ガバナー: 四宮孝郎) は、昨今の新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、治療の最前線で医療・福祉活動に従事している方々への支援を促進していくため、大阪府の 80 のロータリークラブならびに所属ロータリアンが結集し、『プロジェクト友愛』を立ち上げ、奉仕活動を展開しています。

このたび、新型コロナウイルス感染拡大の第 2 波対策への支援として、医療機関・福祉現場で必要と される医療用テント 4 基、防護服 3,000 着、マスク 37,500 枚、フェイスシールド 60,000 セットを独自 に調達・製造し、大阪府および大阪府内医療機関・福祉施設に順次寄贈いたします。

医療用テント 4 基は、新型コロナウイルスの検査施設として、また災害時にも有効活用できるものとして大阪府に寄贈します。来る6月11日(木)11時より大阪府庁にて寄贈式を行います。

国際ロータリー第 2660 地区では、"Stand by You" ~ あなたと共に ~ をスローガンに掲げ、地域社会において、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しさまざまな職業をもつ人や市民のリーダーが「世界を変える行動人」となり、その経験と知識を生かし社会奉仕活動や人道的活動に取り組んでまいりました。

今回の世界中での新型コロナウイルス感染拡大に伴い、日本における最前線で医療・福祉従事者の皆さまが対応に尽力される中、医療物資が不足するという窮状を少しでも改善したいと本プロジェクトが立ち上がりました。このプロジェクトの趣旨に賛同した大阪府の80のロータリークラブと所属するロータリアンが、プロジェクト推進に必要な資金を拠出。日頃より地域経済において築き上げてきた独自のネットワークを駆使し、入手困難な医療用品を国内外から調達することに加え、一部調達が難しいフェイスシールドについては自主製造を行いました。その結果、今回の寄贈の実現に至りました。

緊急事態宣言が解除された一方、今後は新型コロナウイルスと共生していくフェーズへ移行している中、予測される第2波、第3波の感染拡大に向けた環境整備が急務とされています。

今回の『プロジェクト友愛』を通じた寄贈により、少しでも医療・福祉環境が整備され、医療・福祉 従事者の皆さまにお役立ていただくのと同時に、この地域のみなさまの健やかな生活の実現を願って います。今後も様々な地域社会における奉仕活動や人道的活動に取り組んでまいりたいと思います。

【国際ロータリークラブ 第 2660 地区 『プロジェクト友愛』概要】

□ 概要: 国際ロータリークラブ第 2660 地区 80 のロータリークラブならびにロータリアンに

よる資金拠出により、医療・福祉の現場で必要な物資を独自ルートで調達・製造し寄贈。

□ 寄贈内容: 医療・福祉に必要な物資の寄贈

・医療用テント 4基 ・防護服 3,000 着

・マスク37,500 枚・フェイスシールド60,000 セット

<寄贈内容内訳>

寄贈品目	寄贈品概要	寄贈予定先	寄贈数量	寄贈時期
医療用テント	太陽工業株式会社	大阪府	4 基	6月11日(木)
	マク・クイック			11 時
	シェルター			
防護服	デュポン社	大阪赤十字病院	3,000 着	6月中旬
	デュポン・タイベック	高槻赤十字病院		寄贈予定
	ソフトウェアII型			
マスク	台湾製	民間保育園	37,500 枚	6月初旬~
(不織布/		養護・介護施設		順次寄贈予定
再利用可能布)				
フェイス	紀伊産業株式会社	大阪府	60,000	6月初旬
シールド		第二種感染症指定	セット	寄贈予定
※独自製造		8 病院を含む		
		新型コロナ		
		ウイルス感染症を		
		治療する 14 病院		

【プロジェクト友愛 大阪府への医療用テント寄贈式】

日 時:2020年6月11日(木)11時~

場 所:大阪府庁 本館5階 正庁の間

〒540-8570 大阪府大阪市中央区大手前2丁目

出席予定者:大阪府 田中 清剛 副知事 ほか

国際ロータリー第 2660 地区 四宮 孝郎ガバナー ほか

寄贈物:医療用テント(4基)

※当日は寄贈式の模様ならびに寄贈する医療用テントをご取材・ご撮影いただけます。 ご取材ご検討いただけましたら幸いです。

■『プロジェクト友愛』医療物資の寄贈に際して 第2660地区 ガバナー四宮 孝郎 コメント

新型コロナウイルス禍の長期化により、ウイルスと共生するという新しい形の日常生活や経済活動のもと、まさに新しい社会が形成されようとしています。我々ロータリークラブはメンバーの英知を結集し、各自治体・医療機関と連携してこの新しい社会のニーズに応えるためにこれからも活動してまいります。

■ロータリークラブとは

1905年にアメリカのシカゴで創設され、現在世界に120万人、日本では9万人の会員を有する民間奉仕団体。世界中の困窮する人々、弱き人々を支援する人道的奉仕を中心に活動をしています。活動の重点は、平和と紛争予防・解決、疫病予防と治療、水と衛生、母子の健康、基本的教育と識字率向上、経済と地域社会の発展の6分野において奉仕活動を推進しています。

■国際ロータリークラブ 第 2660 地区とは

大阪府北部地域(大和川以北)で活動する 80 のロータリークラブと所属の 3,650 名(2020 年 4 月末日 現在)のロータリークラブ会員(ロータリアン)で構成されており、それぞれのロータリークラブが地域 貢献につながる数々の奉仕活動を展開しています。

<本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先>

国際ロータリー第 2660 地区 ガバナー事務所(所長:五味<ごみ> 担当:舩橋<ふなはし>)

事務所 電話番号:06-6264-2660/五味 携帯番号 090-5963-5891

FAX: 06-6264-2661 E mail: gov@ri2660.gr.jp